

東広島市教育委員会臨時会（令和2年4月）議事録

- 1 日 時 令和2年4月29日（水）午前10時30分～午前10時45分
- 2 出席者
- (1)教育長 津森教育長
- (2)委員 渡部教育長職務代理者、坂越委員、織田委員、長嶋委員、京極委員
- (3)事務局 【学校教育部】  
國廣学校教育部長、直井学校教育部次長兼教育総務課長、小川学校教育部次長兼指導課長、田中教育調整監、神笠学事課長、小島青少年育成課長、田坂教育総務課課長補佐兼教育総務係長兼管理係長
- (4)書記 奥田主査
- 3 場 所 北館201会議室
- 4 議 題  
議案第18号 東広島市立幼稚園及び小中学校の一斉臨時休業の延長について

開会 午前10時30分

- 津森教育長：それでは、定足数に達していますので、令和2年4月の教育委員会臨時会を開会いたします。
- 本日の議事録署名委員は、織田委員と長嶋委員でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 本日の会議の進行でございますが、公開として審議したいと思います。
- 委員の皆さんの意見を伺いたと思います。いかがでございましょうか。
- それでは、公開とすることに決定します。
- 本日の傍聴希望はありますか。
- 直井学校教育部次長兼教育総務課長：中国新聞の高橋さんがいらっしゃっています。
- 津森教育長：わかりました。
- それでは、教育委員会傍聴人規則の注意事項を遵守していただくことを条件に、傍聴を許可いたします。
- 暫時、休憩いたします。
- （休憩）
- 津森教育長：傍聴人の方に申し上げます。本日の会議は、公開とすることに決定いたしましたので、よろしくお願いいたします。
- 再開します。

議案第18号 東広島市立幼稚園及び小中学校の一斉臨時休業の延長について

- 津森教育長：それでは、議案第18号 東広島市立幼稚園及び小中学校の一斉臨時休業の延長についてを議題といたします。議案の説明をお願いいたします。
- 神笠学事課長：議案第18号東広島市立幼稚園及び小中学校の一斉臨時休業の延長に

ついて、ご説明を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症対策の観点から、令和2年5月6日水曜日まで臨時休業としておりましたが、幼児児童生徒の感染リスクの回避と市民の不安解消を図るという二つの視点に立って、東広島市立の全ての幼稚園及び小中学校における臨時休業期間を、5月31日日曜日まで延長したいと考えております。以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

- 津森教育長：ありがとうございました。

少し補足しますと、昨日の夕方、市の新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、臨時休業の延長を提案させていただき、了承していただいておりますが、正式には、本日の教育委員会においてということです。

ただいまの議案第18号 東広島市立幼稚園及び小中学校の一斉臨時休業の延長について、ご意見、ご質問があればお願いいたします。

- 坂越委員：緊急事態宣言がどうなるかによりますが、休業期間中の分散登校の可能性はありますか。
- 小川学校教育部次長兼指導課長：学習状況、健康状況を把握することが課題となっており、そこで、基本的には電話で状況を確認することが大前提でございますが、個別登校を実施して、終了した課題の提出であったり、新たな課題を出したり、健康状況を確認したり、短い時間ですが学校に来てもらう時間をつくる、また、それが難しい場合は、家庭訪問を行うなどしていこうと思っております。
- 織田委員：教員の方も、子供たちが家庭でどんな生活をしているのか、不安がかなり募っているのではないかと思います。課題を出したものの、実際やっているかどうか、現状では把握することが出来ません。先ほどもお話がありましたように、週1日くらいの分散登校ができるとよいのですが。親の方も、長い期間、家の中で言うことを聞かない子供と一緒に過ごしていると、ストレスがたまるのではないかと思います。是非、多様な対策の検討をお願いしたいと思います。
- 渡部教育長職務代理者：新入生が、続けて2か月間、クラスの仲間はどんな人がいるのか、つきあいができないという状況に対してのケアは考えられていますか。
- 小川学校教育部次長兼指導課長：学校と連携を取る中で、新1年生への関わり方は、学習内容も含めて課題であると聞いております。明日臨時校長会がありますので、改めて学習指導に関することについて話を聞いていこうと思っておりますし、今後のことについては、教員の動画メッセージができるようなら取り組んでいただいて、子供が安心して学校に来れるようにしっかり進めていければと考えております。
- 長嶋委員：先日知り合いの小学3年生の保護者から聞いた話で、2年生に習ったことがしっかり定着していたはずなのに、実際のところ分からなくなっている。しっかり定着しているようでもまだ分かっていない子供もいるのではないかと思います。

今子供に出されている課題は、今勉強しているドリルやプリントだと思うのですが、それだけではなく、今まで勉強したことを復習する課題も考えていく必要があ

ると思います。家での勉強だけでは、その辺りは限界があると思うので、新しくドリルを購入するということですが、子供の声も聞いてほしいと思います。

- 津森教育長：それぞれの学年での学習の定着をする時期を休みましたので、今回は少し先の予習を家庭学習で出していますが、確かに定着させるべきところがなかったので、復習の必要があるとの大事なご指摘をいただきました。各学校に周知をしていただきたいと思います。
- 京極委員：課題なのは新入生、全く学校の状況が分からない。動画配信でも何でもいいので、学校はこんなところだよとメッセージをしっかりと出してあげることが、まずは大事かなと思います。
- 織田委員：家庭のインターネットの環境を、広島市は調査すると聞いておりますが、東広島市はどうでしょうか。
- 直井学校教育部長兼教育総務課長：学校を通じて、ネット環境や情報機器があるかどうかのアンケート調査を行っているところです。70%程度回答があり、そのうち、85%程度がネット環境があると回答をいただいています。
- 織田委員：残りの15%をどうするかが課題ですね。  
中国新聞でも読みましたが、教材費一人5,000円当てられ、各学校ごとに使い方について訊いておられるとのことですが、どんな教材が出てきていますか。
- 小川学校教育部長兼指導課長：学校で一番多いのは、例えば、算数、数学の解説付きのガイドブックで、子供が自分で予習していけるようなもの、あと、栽培セット、学校で育てることができないので、家で親に見てもらって栽培していく、それから、工作セット、家で作って、学校で作る時間が省けるので、そういったものがあります。
- 織田委員：栽培セットいいですね。時期を逃すとできないこともありますから。
- 津森教育長：鉢と土を取りに来てもらって、先生が動画で種まきの説明をするということも準備しているようです。

小学1年生が特に心配で、たわいのないことでもいいので、しっかり情報を出すように、明日の校長会で周知徹底したいと思います。

ほかにはありませんか。

なければ、原案のとおり可決することとしてよろしいでしょうか。

それでは、提案のとおり決定いたします。

その他、事務局からありますか。委員の皆様からございますか。

以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。次回の定例会は、5月28日です。よろしく願いいたします。

それでは、以上で会議を閉会いたします。皆様ご協力ありがとうございました。

閉会 午前10時45分